

オクソラレンローションをご使用の患者様へ

オクソラレンは皮膚に日焼けを起こさせ、ついで色素沈着を生じ易くさせる薬剤です。

ご使用に際して

このお薬は、**紫外線を浴びることによって皮膚が火傷したような症状**を起こすおそれがあります。

本剤の塗布方法、紫外線照射の時間等については、必ず主治医の指示に従い、下記の注意点を守って下さい。

注 意 点

①薬剤塗布部位と塗布方法について

- 本剤は患部以外に塗布してはいけません。患部のみに塗布して下さい。
- 特に、患部と正常部の境界部分では、正常皮膚に本剤がはみださないよう注意して下さい。
- 塗布する際は、ハケ、筆または綿棒を用いて塗布する等、直接指で塗らないで下さい。
- 塗布した際に、指先など患部以外の場所に付着した薬剤は、直ちに石ケン等で十分に洗い流して下さい。

②薬剤の洗浄について

- 治療のための紫外線照射を行った後は、患部に付着した薬剤を石ケン等で十分洗い流して下さい。

③薬剤使用後の注意について

- 外出する際には、薬剤を塗布あるいは塗布後洗浄した患部が露出部（手、足、顔、首など）にある場合、塗布後数日間は、曇っている場合であっても、衣類（紫外線カットの衣類、手袋、帽子等）、日傘、日焼け止めクリーム等により、患部に紫外線を浴びないように注意して下さい。ただし、塗布一定時間後に行う治療のための紫外線照射が終わるまでは、患部に日焼け止めクリーム等を塗らないで下さい。
- 屋内や車内等では、治療のための紫外線照射を除いて、塗布後数日間は、窓ガラス越しや曇っている場合であっても、薬剤を塗布あるいは塗布後洗浄した患部に紫外線を浴びないように注意して下さい。

④異常時の対処について

- 水疱、発赤等の皮膚炎症状等が認められた場合には、速やかに主治医に連絡して下さい。